

協働のまちづくり補助金などによる財政支援を充実していく。また、新年度から地区センターの指定管理制度を導入する振興会には、支援室の職員を増員し、巡回等により、具体的な運営に支援をしていく。残る14地区の地区センターにも、指定管理制度が円滑に導入されるよう支援をしていく。

**【新市立病院建設準備室の設置とは】**

**質問** 新しい病院をどうするかは、まず建てるのが前提としての準備室の設置なのか、準備室がどういうことをやっていくのか伺う。

**答弁** 水沢病院は耐震上非常に問題のある施設だとこれまでも言われてきた。通常、他の事例等考えると新しい病院の建設には、構想段階から着手まで最低5年を要する。そう考えれば、28年から検討を進める必要があると判断したものである。建設にかかる基本的な考え方は、地域医療構想をふまえ、適切な機能・規模を検討する方針。その中では、県の関係部局・医師会等の関係機関と十分な協議を行う。建設場所、長期間の工事を考えると、新築移



演説する高橋教育委員長

転と考えている。

**【教育施設への洋式トイレ化は】**

**質問** 教育施設への洋式トイレの要望が多くあるが、今後どのように設置していくのか。

**答弁** 洋式化率は小学校で児童用44・2%、教職員用47・6%、中学校では生徒用28・3%、教職員用34・5%、幼稚園で園児用62・4%、教職員用55・1%である。子ども用はすべての施設にあるが、教職員用はないところがある。今後計画的に設置していく。

**【学校司書とは】**

**質問** 学校図書事務員が司書に変わる

とあるが、具体的にどう変わるのか。  
**答弁** 学校図書館法の改正により、名称が変わるだけで、仕事の中身は変わらない。

**【色覚検査の取り組みは】**

**質問** 子どもたちの健康診断の中で、色覚検査が廃止されているが、就職時に異状に気づき、問題になることがある。子どもたちが就職するときに困らないようにするために、色覚検査を今後どう取り組むのか。

**答弁** 色覚検査の結果が差別につながるというデリケートな問題であることから、平成15年度から廃止となった。しかし、就職に不利なことは明らかである。今後は小学4年生以上の希望者に実施していく。その際、保護者に充分説明し、趣旨を徹底したい。

**【教職員の法令遵守の徹底は】**

**質問** 教職員の法令遵守の研修とあるが、どういう意識が低いのか。その対象者や回数は。

**答弁** 教育公務員として資質向上のため常に意識を高めていく。日常からコ

ンプライアンスやモラルを高める。研修は校長会議をうけて、職員会議で行っていく。

**【今後の教育振興計画は】**

**質問** 奥州市の教育振興計画が平成28年度に終了するが、問題意識と今後の進め方を伺う。

**答弁** 平成29年度の市の総合計画に併せて、今までの課題、成果をまとめて、作成していく。子どもたちの健全育成、学力の問題をどう高めていくかが課題である。



建て替えが予定されている前沢学校給食センター